

神奈川県立小田原養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	令和4年度神奈川県立小田原養護学校第1回学校運営協議会	
開催日時	令和4年5月27日(金) 10:00~12:00	
開催場所	神奈川県立小田原養護学校 応接室	
出席者	委員8名(欠席3名) 事務局8名	
次回開催予定日	令和4年8月25日(木) 14:00~16:00	
問合せ先	小田原養護学校湯河原校舎 副校長 鈴木 電話 0465-60-1800(直通) FAX 0465-60-1805 本校(小田原校舎) 電話 0465-37-2758(直通) FAX 0465-37-5356	
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由
審議(会議)経過	<p>○会長あいさつ</p> <p>○校長あいさつ</p> <p>○委嘱(任命)式</p> <p>○委員紹介、事務局紹介</p> <p>令和4年度 学校運営協議会 運営計画について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実施体制について</li> <li>2. 年間計画</li> </ol> <p>他、昨年度の反省を生かし、ZOOMの導入を予定している。</p> <p>学校評価部会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校教育計画について</li> <li>2. 令和4年度 学校目標について 今年度の目標と昨年度の評価</li> </ol> <p>学校の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業生の状況、入学生の状況等</li> <li>●新型コロナウイルス感染予防対応と教育活動について 基本的な感染症対策(マスク、手指消毒、ソーシャルディスタンス、換気、適度な距離)を行いつつ、熱中症対策としてマスクの随時着脱や、水あそびの実施等、緩和も行っていく。その他、リモートでの交流も計画している。</li> </ul>	

●学校ホームページ紹介

子どもたちの活動の様子、設備紹介、進路に向けての取り組み 等

意見交換

◆卒業生が数年後、休職した場合にケアはしているか？

⇒本人に合っている進路先は実習を通して行っている。また、卒業後はケース会を開いて、アフターフォローを行う。

⇒就労にかかる相談を専門に行う所(ぼけっと等)もある。学校・進路先だけでなく、そういう所も関わっている。

◆進路について、進学の方が0だが、本人や保護者の希望はどうなっているか？

⇒過去に大学に進学した方がいたが、本人が後で大変だったと聞いている。保護者が強く希望していた、という印象。専門学校等にも門戸は開かれている。

◆就職者について、地場産業の側で受け入れる取り組みを進めている。希望があればお知らせしてほしい。

⇒昨年度はコロナ禍により実習を切り上げた人がいた。

◆医ケアについて、必要な方の通学はどうなっているか？

⇒スクールバスに看護師の乗車をはじめている。

⇒スクールバスが難しければ、福祉車両等考えられる。保護者と面談も行っている。制度を整えていきたいが、課題はある。

◆三つの校舎のつながり等、詳しく知りたい。

⇒朝の打合せはリモートで行っている。また、子どもどうしのリモートでの交流も行っている。修学旅行事前学習のため、スクールバスで小田原校舎に行った。大井分教室は小田原校舎での授業にも取り組んでいる。

⇒リモートは教育委員会ネットワークを使っている。そのため制限があるのは仕方ない。

◆医ケア支援事業が5/31～はじまる。何かあれば相談してほしい。

	<p>部会会議(校長室、応接室)</p> <p>部会報告</p> <p>▲切れ目ない支援部会 卒業生のアフターフォローについて、在校生の現場実習の際に卒業生の様子も伺う。 未就学の子どもの受け皿については課題がある。 教育と福祉との連携ができるとよい。また、事業所の方が学校を見学できるとよい。</p> <p>▲防災部会 エレベーターを使わない、車いす利用者の移動の訓練。 湯河原町との災害時避難所の協定について。 地域の障害者の避難場所について。</p> <p>○会長あいさつ ○事務連絡</p>
--	---